花と緑と笑顔あふれるまちづくり事業

～ ひまわりでつなぐ市民の絆活動 ～

ひまわりの育て方～種の採取

種まき

発芽適温は20～30℃で、
4月中旬～5月下旬がまき時です。

1. 20～30cm間隔で、土に1～2cmくらいの穴をあけます。
2. 1つの穴に2～3粒の種をまきます。
3. まいた種の上に1㎝くらいの土をかぶせます。
4. たっぷり水をあげてください。

種は10日前後で発芽しますので、乾燥しないよう、
毎日水をあげましょう。
発芽して、本葉が開き始めたら生育の良いものを残して間引きます。

種の採取

・ひまわりは花が枯れてから種が熟成し始めるので、
立ち枯れの状態で1ヵ月ほど放置すると
採取可能な時期になります。

・種が黄色から黒色になって、花が下を向いたら
立ち枯れの状態まで乾燥させます。

・花冠の中心部を指で強く押し、びくともしないくらい
硬かったら、種が熟成しています。

・花冠を切り離して、3～5日ほど天日干ししてから
種を採取してください。

藤岡市

市制施行70周年記念

2024 70周年 市制施行

この種袋の絵は、藤岡市立神流小学校1年生の作品です。
そして花種は、市民が育てたひまわりから採れたものです。
皆さんの手で、また新たなひまわりを咲かせてください！